

(2) 第1部「境南町のまちづくり」をテーマとした意見交換（要旨）

1. ムーバス路線について

【ご意見】

ムーバス実施後5年が経過し、境南地区全体の路線を見直してもよいのではないかと。高齢者や足の悪い方が、コミセンや「ぐっとういる境南」(*1)、「花時計」(*2)へ行くのに便利な停留所を作ってほしい。また、現在は、20分間隔で運行、9時終了だが、9時以降も30分間隔で、10時くらいまで運行を延長してほしい。



【ご意見】

武蔵境駅北口ないしは境南町周辺から、市役所までのムーバス路線を新設してほしい。私の子どもは障害を持っており、現在は境南小のけやき学級に通学しているが、中学校進学の際は四中に通いたいと思っている。市役所までの路線があれば、1路線で通学できるし、年配の方も市役所に行く機会が多いと思うので、検討してほしい。

【市長】

境南町地区のムーバスは、運行より5年が経過し、いろいろな課題が出てきて見直しの要望があれば、大いに議論すべきだと思っています。また、鉄道の高架化により、南北が一体化して、交通の動線が変わってくるということもありますので、そのような要件も含めて、どういうルートが一番ふさわしいのかは、機会を設けて検討してみたいと思います。

境から中央部に行く手段として、私自身は、境から三鷹まで電車に乗り、三鷹駅からバスを利用していますが、バスのルートとしては、武蔵境駅北口から五日市街道を通り、市民文化会館方面へ行くルートがあります。市役所までのバスについては、どのくらいのニーズがあるかですが、市役所近辺には体育館などもあるので、もう少し行きやすいルートがあれば、もっと多くの方がそういう施設も利用できるかもしれませんね。

ムーバスは、路線バスの空白地帯に設置するというのが大原則ですので、そういう地区を優先に、順次路線を設定しています。その後、さらに充実が必要な路線があれば検討すべきかと思えます。

2. 日赤病院について

【ご意見】

市では、日赤に対して多額の補助金を交付をし、市民用のベッドを確保していくとのことだが、

(*1) ぐっとういる境南…境南町三丁目にある高齢者のデイサービスセンター。

(*2) 花時計…平成17年3月、境南町二丁目オープンした、市内で7ヶ所目のテンミリオンハウス（市民が共助の取り組みとして行う地域のニーズに応じた地域活動に対して、武蔵野市が年間1千万円の範囲で運営費補助・支援を行う事業）。「花時計」では、高齢者向けのミニデイサービスや喫茶のほか、乳幼児親子や児童を対象として高齢者有志による講座を実施するなど、世代間交流を目指した活動が行われている。

同じ町内に住む市民が安心できるよう、優先枠を設けてほしい。また、毎年、市より日赤に対し、どのくらいの金額を支援しているのか、市民のために病床をどの程度確保しているのか公表してほしい。

【ご意見】

私の知人が、ある病院の精神科を受診しているが、日赤に移るよう勧められている。入院しての治療を受けたいようだが、日赤の心療内科には入院病棟はないとのことなので、入院病棟を設置するよう、市から働きかけてほしい。

【市長】

日赤は境南町の方々にとっては大きな支えですが、同時に、高度な医療技術を持った基幹的な病院です。市民専用の病院ではありませんが、武蔵野市の中にある病院として、市としてもさまざまな場面で支援してきました。その結果、現在、市民用の病床として230床を優先枠として確保しています。また、今後も市としても支援しますから、武蔵野市民をより大切に扱ってくださいと交渉しております。2月8日には、日赤と医師会、市で、武蔵野市市民用病床運営協議会という会議を持ちましたが、その場でも、ぜひ市民向けの病床を確保して対応してくださいと申し伝えております。

新たな入院治療科目については、武蔵野市にとって何が必要なのかを、医師会とも相談しながら要望してまいります。

(確認結果) 日赤への補助金について

病院増改築財政支援補助金…平成9年度、10年度、11年度にそれぞれ2億円、計6億円交付。

災害時備蓄倉庫及び救護施設建設に伴う財政支援補助金…平成12年度に2,400万円交付。

小児救急医療運営費補助金…平成15年度、16年度、17年度にそれぞれ1,000万円交付。

3. 学童クラブについて

【ご意見】

現在、境南小の学童クラブに通う場合には、境南小学校からコミセンまで、横断歩道を4ヶ所渡って来なければならない。また、学童クラブの子どもたちは60人ほどいるが、コミセンの狭いスペースで、一輪車やボール遊びをしているので、学童対象外の4～6年生が遊ぶ場所がない状況になっている。現状ではスペースに対して遊びに来る子どもの数が多いので、学童クラブを小学校に移転してほしい。そうすれば学童クラブの子どもたちも、横断歩道を渡る必要もなく、安全な場所で遊べると思う。

【ご意見】

現状の学童クラブでは、運動するスペースが非常に少ない。5～10歳くらいまでは運動教育が大事であり、そういう時期に腕白に遊べない環境に置かれるというのは、子どもの一生を左右しかねないので、思い切り体を動かせるようなスペースの確保について考えてほしい。

【市長】

私自身も、学童クラブの移転について陳情したことがあります。学童クラブがコミセンで行われることについては、行事を一緒に行えるといった良い面もありますが、校庭という大きい空間はやはり魅力的です。また、現在小学校では「あそべえ」(*3)がありますが、あそべえとの連携という点からも、学校の中に学童クラブがあったほうがよいと考えています。

市では、長期計画の中で、「学童クラブの学校への移転を推進する」という一定の方向性を出しておりますが、一度に全部移転は難しいので、優先順位を考えています。例えば北町こどもクラブは、去年の9月の大雨で水没したので、そこを優先的に校内移転したいと考えて調整しています。順次、可能なところから進めていきたいと考えております。

4. 武蔵野プレイス（仮称）について

【ご意見】

先日のオープンハウス（*4）の説明では、耐用年数が100年、維持費は年間3億7千万円かかるということだが、これは負の遺産を残すことになるのではないかと懸念している。2015年には、武蔵野市では、65歳以上の層が人口の4分の1近くになると予測していることもあり、時期についても一度考える必要があるのではないかと。また、建物も低層のものでよいのではないかと考えている。



【ご意見】

昨年7月に開催された建設基本計画の市民説明会では、市の借金は2百数十億円とのことだが、これは一般会計だけの話である。「武蔵野市のバランスシート2005」（*5）によれば、一般会計の総負債は一人あたり31万円だが、特別会計、公営企業会計、財政援助出資団体も含めると51万円になる。加えて、現在、国の負債も一人あたり640万円ということなので、市民一人あたりでは700万円になる。そういう無駄な建物を作るよりも、公園にしてほしい。

この計画については、市民の意見を十分聞いているとは思えない。再度、住民にどのような意見聴取をしたかを振り返り、もっと時間をかけて計画の立て直しを検討してほしい。

【ご意見】

建物の建設に59億円、維持費に1日100万円というのは、お金がかかり過ぎだと思う。また、これまでの議論の過程では、市民はなかなか参加できなかった。市民が参加する中でいろいろなことを決めていくプロセスを準備してほしい。

また、先日のオープンハウスでは、4階建ての建物が示されていたが、でき上がった形で見せられると、その方向に意見が誘導されるように思う。オープンハウスの結果についても、市民が参加できるような形で検討するようにしてほしい。この場所に自然があることはよいと思うので、緑をなるべく増やすような形で、今後の計画をより充実してほしい。

（*3）あそべえ…小学校施設等を利用した、子どもたちが自由に集い、遊び、交流できる安全な居場所、自由来所型の遊び場。市立小学校12校で、教室開放、校庭開放、図書室開放を実施している。

（*4）オープンハウス…武蔵境駅南口農水省食糧倉庫跡地に建設予定の「武蔵野プレイス（仮称）」の基本設計展示会。平成17年12月25日（日）に市民会館で、平成18年1月8日（日）に境南コミセンで、施設の模型・イメージ写真の展示、施設機能の説明などを行った。

（*5）バランスシート…市の財務状況などを正確に把握し、コスト意識を持った経営を行うために、公会計制度に企業会計の考え方を取り入れた財務諸表。

【ご意見】

武蔵野プレイスの施設内容は、武蔵境のまちづくりの核になるすばらしい施設だと思う。ただ、内容が、図書コーナーを主体とした文学的要素に偏りすぎていると思う。駅から近く、交通の便も良いので、特に高齢者の健康維持・向上に寄与できるようなフロアを設けていただきたい。

【ご意見】

プレイスのことばかりが個別に焦点化しているが、中央線の高架化が完成した後のことも見据えて、プレイスやイトーヨーカドー等の周辺環境も含め、地域の全体計画をもう一度見直してほしい。また、図書館機能を検討する上で、図書館をあまり利用したことがなく、実態を知らずにただ単に良いだろうという感覚で意見を言う人を集めるのではなく、実態や、必要なものを分かっている人を集めて検討してほしい。

【ご意見】

私は地元の人間だが、この地区にある、境南小学校や日赤の建設などは、地元の人達が結束して建設にいたったという経緯がある。同様に、この跡地についても、もう1回立ち止まって、悔いのないように合意をつくっていくべきである。私は、この跡地については、雑木林の豊かな緑の場所にしたいと思っている。

【市長】

私も選挙のときに、大型の施設は見直すべきだと訴えてまいりました。選挙の時点では、基本設計が終了するという段階でしたが、一度皆さんにご意見をお聞きしたいと思い、オープンハウスやインターネット、ファクス等でいろいろな意見をいただきました。現在、これらを整理し、あさっての市議会鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会で一定の方向性を発表することになっています。今までオープンハウスを通じて聞いた意見の概要としては、かなり多くの方から、おおむねこういう施設が境南町にあってもいいだろうとのご意見をいただいています。財政上の問題や、もう少し後戻りして市民参加で議論してはどうか等、いろいろな意見はありましたが、大きな枠組みとしては、こういう施設を作ったほうがいいのではないかという方向でした。ただし、お金の面については、なるべくコストは削減したほうがよい、あるいは管理運営費もかからない工夫が必要であるといった意見をいただいていますので、それらの意見も総合して、どういった工夫が可能なのか、現在、最終調整をしております。

先ほどの話にもありましたように、鉄道の高架化により、南北の一体化が図られると、南にある施設と北にある施設が相互に利用しやすくなるという状況になります。

また、東京都駐車場条例では、公共施設にも駐車場をつくることになっていますが、私は、この駅前で駐車場を設け、車での来場をお待ちするということができるか疑問を持っています。駅前にあるのだから、やはり公共交通機関を利用してきていただきたいし、基本的に、周辺地域の方が歩いて利用できるようなことを主目的とすれば、駐車場はそれほど必要ではないと思います。ただ、市としても、東京都の条例に基づいて、民間施設に対して指導をしておりますので、駐車場の問題はまだ明確に最終決定していませんが、工夫の余地はあると考えています。

さらに、この地域は、武蔵野台地ではあるものの、意外と水位が高くなっています。地下を深く掘るとコスト高になるということもあり、地下構造も大いに工夫が必要だと思います。

ただし、全体的な流れから見ると、今までご検討いただいていた過去の経緯や機能を尊重しつつ、工夫できる部分は工夫すべきであり、その意味ではコンパクトな形でよいのではないかと思います。

っています。そういう思いで、あさって（2月21日）、正式に議会へ報告し、皆様にもご報告いたします。それを踏まえて、来年度に基本設計の見直し、実施設計というような手順を踏まえていきたいと思っております。

5. 境南地区危険箇所の改善、丁目別実施パトロール隊について

【ご意見】

天文台通りと境南コミュニティ通りの交差点は、大変危険な構造になっており、横断歩道があるにもかかわらず、横断歩道がないところを渡ってしまうケースがかなりあるので、人車分離型の交差点にしてほしい。

【ご意見】

ご近所の方から、小学生の帰りの見守りに参加してほしいと頼まれて承諾したが、ボランティア保険に入っていないと参加できないなど、見守りについてはいろいろな問題が起きている。現在、保険は1年を通じて契約していると思うが、四半期にして契約する、あるいは1年のうちの何か月分、といった柔軟な対応をとり、参加する意思のある人に来てもらえるような仕組みを作してほしい。

【ご意見】

通学路の安全対策については、教育委員会のほうで予算をつけてくれないと、なかなか進めることができないとのことだが、今後どのような対策をとっていただけるのか。また、歩行者優先時間帯に関してだが、例えば、学校週5日制になって、子どもたちの下校時刻が遅くなっているのに対し、境南町では、午後の歩行者優先時間が少ないといった状況がある。警察署の管轄とのことだが、現状にあった見直しをしていただきたい。

【ご意見】

境南町では自主パトロールを行っており、現在、登録会員が90名くらいいる。自主パトロール登録者は、警察のほうで、年に1度、4月に保険に加入させてもらっているが、その時期より後に登録する人の保険について、市で検討してもらいたい。

【ご意見】

市長の「歩いて楽しいまちをつくる」というスローガンに共鳴したが、具体的な構想を実現してほしい。特に、住宅地での歩行者の交通事故の予防に力を入れていただきたい。通過車両を抑制する、速度制限を行う、自動車の走行エリアを狭めて歩行者のエリアを拡大するなど、さまざまな対策で安全性を高めてほしい。2001年に、約1,000人の署名により、境南町4丁目で歩行者優先の道づくりをすすめてほしいという陳情が出され、議会で採択されたにもかかわらず、何も具体化されていないのは遺憾である。現状は、歩行者は側溝の約20センチぐらいのところを歩くよう白線が引かれているが、歩行者に優しい道とはいえないので、こういう点を改善してほしい。

【市長】

今後、鉄道の高架化に伴い、このあたりの道も整備していきますが、天文台通りと境南コミュニティ通りの変則交差点は従来から非常に問題があり、なかなかいい解決策が見つかりませんが、道路整備にあわせ、信号機等について警察とも協議していくべきだと思っています。今後の課題として承っておきます。

また、皆さんが自主的な見守りやパトロール活動をしていただいているのに対し、市では、ボ

ランティア保険の件も含め、そのような活動を支える仕組みが完全にはできていません。今後、地域の皆さんが、自主的な組織を作られたり、活動を定期的に行うということであれば、市としてももう1度考えていきたいと思います。

警察の方で加入していただくボランティア保険に関して、年度途中の対応がないとのことについては、警察にも配慮するようお願いしてまいりたいと思います。

危険箇所のマップ作りについては、今、教育委員会のほうでも検討しております。先日、境南小の子どもたちが、授業の一環でマップを作ったということで、新聞記事にもなりましたが、子どもたち自身や、地域にお住まいの方が、実際に現場を確認するということが大切だと思いますので、子どもたちや地域の皆さんも参加する形でマップ作りをしていただきたいと思います。

歩行者優先の交通規制時間帯等について現状にそぐわない点があるとのことのご意見については、警察署との協議が必要ですが、交通規制について地域住民の方の合意があれば、市でも支援・協力してまいります。

歩いて楽しい道づくりに関しては、私も、なるべく住宅地の中は不要な通過交通を排除すべきだと考えていますが、これは境南町に限らず、全市的にも研究していきたいと考えています。駅前や商店街に関しては、なるべく電線の地中化を促進したいと思いますが、住宅地に関しては、交通規制をする、それから道づくりをするということを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

【ご意見】

今、市長が発言した、境南小学校が行っているマップづくりは、防犯に関する部分だと思うが、交通安全の部分についても検討してもらいたい。

6. 境南地区の緑について

【ご意見】

日本獣医畜産大学の南側は、ブロック塀を壊して緑にしたり、ケヤキ並木があったりとすばらしい道だが、北側は古いブロック塀である。また、道の左側は駐車場が割合多く、夜遅くなると、人通りが少なくて怖いという感じがある。獣医大が校舎を建て替えるという看板も出ていたと思うが、そういう際に、ブロック塀を生垣にするなど、市からお願いして考えてもらいたい。

【市長】

確かに獣医大の南側は、大きなケヤキの木とあわせ、魅力的な道空間になってきたという気がしますが、北側はブロック塀が残っています。獣医大の建て替えの件は、私も聞いていませんでしたので、そういう可能性があるのであれば、要望してまいりたいと思います。